

COPYRIGHT © Hangzhou EZVIZ Software Co, Ltd.. 禁:無断複製。

文章、画像、図表を含むすべての情報は、Hangzhou EZVIZ Software Co., Ltd. (以下、「Beans View」とする)の所有するものとします。本ユーザーマニュアル(以下、「本マニュアル」とする)は、Beans Viewの事前の書面による許可なく、部分的または全体的にかかわらず、再生産、変更、翻訳または配布できないものとします。特に規定されていない限り、Beans Viewは、明示の有無によらず、本マニュアルに関しての補償はございません。


本マニュアルについて

本マニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像およびその他すべての情報は説明のみを目的としています。本マニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で通知なく変更されることがあります。最新版は、Beans View ウェブサイト (<http://www.beansview.com>) で確認してください。

改訂記録

ニューリリース - 2025 年 1 月

商標に関する謝辞

™、Beans View™ などの Beans View の商標およびロゴは、さまざまな国や地域における Beans View の所有物です。以下に示されたその他の商標およびロゴは、各権利保有者の所有物です。

法的免責事項

適用法により許容される範囲内で、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる不具合やエラーを含め、そのままの形で提供されるものとし、Beans View では、明示の有無によらず、一切の保証(性能、品質、特定の目的に対する適合性および第三者の権利非侵害を含みますが、これらに限定しない)を行いません。Beans View およびその取締役、役員、従業員または代理人は、本製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データや文書の損失に関する損害を含む、特別、必然、偶発または間接的な損害に対して、たとえ Beans View がそれらについて通知を受けていたとしても、一切の責任を負いません。

適用法で認められる最大限の範囲において、いかなる場合も、すべての損害に対する Beans View の責任総額は、本製品の当初の購入価格を超えないものとします。

Beans View は、以下に起因する製品の中断またはサービスの終了の結果から生じる人身傷害または財産上の損害に対して一切の責任を負わないものとします。A) 不適切なインストールまたは要求以外の使用、b) 国または公共の利益の保護、c) 不可抗力、d) ご自身または第三者(第三者の製品、ソフトウェア、アプリケーションなどの使用を含むが、これらに限定されない)に起因するもの。

インターネットアクセスを伴う製品に関して、当該製品の一切の使用は、お客様自身の責任によるものとします。Beans View は、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて、Beans View は適宜技術サポートを提供します。監視法やデータ保護法は、法域によって異なります。本製品のご使用前に、使用地の裁判管轄地域におけるすべての関連法を確認して、必ず適用法に準拠するように利用してください。本製品が不正な目的で使用された場合、Beans View は責任を負わないものとします。

上記と適用法における矛盾がある場合については、後者が優先されます。

目次

概要	1
1. バッケージ同梱物.....	1
2. 基本操作.....	2
セットアップ	3
1. 「Beans View アプリを取得してください」.....	3
2. 電源投入.....	3
3. ネットワークに接続してください.....	4
設置	5
1. 設置場所.....	5
2. Micro SD カードの取り付け (オプション).....	5
3. マウントプレートの設置.....	6
4. カメラの設置.....	8
5. レンズを調整してください.....	9
デバイスの確認	10
1. リアルタイム表示.....	10
2. 設定.....	11
FAQ	12
ビデオ製品の使用に関する取り組み	13

概要

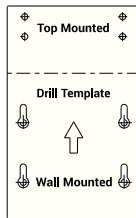
1. パッケージ同梱物



カメラ (×1)



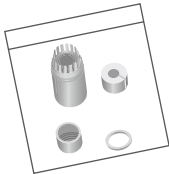
マウントプレート (×1)



ドリルテンプレート (×1)



ねじキット (×1)



防水キット (×1)

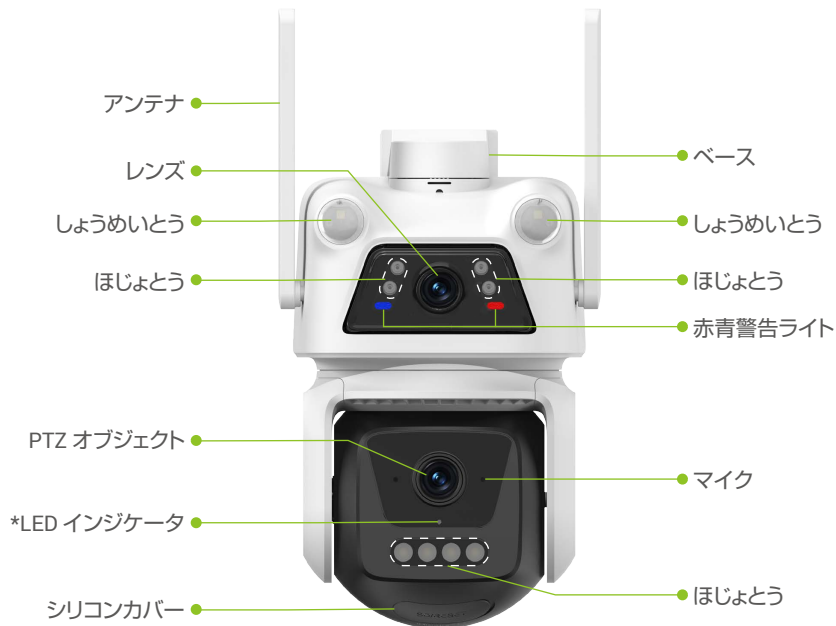


レギュレーター情報 (×1)



操作簡易マニュアル (×1)

2. 基本操作



名称	説明
LED インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> ● 赤色で点灯:カメラが起動中です。 ● ● ゆっくり赤で点滅:ネットワーク異常です。 ● ● ● 速く点滅(赤):カメラに異常(例: Micro SD カードのエラー)が発生しています。 ● 常時点灯(青色):Beans View アプリで視聴中のビデオ。 ● ● ● 青で速く点滅:カメラはネットワーク接続の準備ができています。 ● ● ● ゆっくり青で点滅:カメラは正常に動作しています。



名称	説明
Micro SD カードスロット	<ul style="list-style-type: none"> このスロットにMicro SDカード(別売)を挿入します。それを使用する前に、Beans Viewアプリでカードを初期化してください。 推奨互換性：クラス10、最大スペース512GB。
リセットボタン	カメラが動作している間にボタンを 4 秒間長押しして再起動させ、パラメータをすべてデフォルトに設定してください。
電源ポート	カメラの電源を接続します。
Ethernet ポート	Ethernet ケーブル (別売) でルータに接続します。

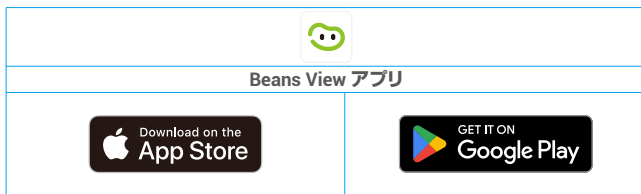
セットアップ

以下の手順でカメラをセットアップしてください：

1. Beans View アプリを取得し、Beans View アプリのアカウントにログインしてください。
2. カメラの電源をオンにします。
3. Beans View アカウントにカメラを追加します。

1. 「Beans View アプリを取得してください」

1. 携帯電話を Wi-Fi ネットワークに接続します (推奨)。
2. App Store または Google Play™ で「Beans View」を検索して、Beans View アプリをダウンロード、インストールします。
3. アプリを起動し、Beans View ユーザーアカウントを登録します。



- ① 既にアプリを使用している場合、最新バージョンであることをご確認ください。アップデートが入手できるかどうかを確認するには、App Store に進み、Beans View を検索してください。

2. 電源投入

電源アダプタ (DC12V 1.2A、別売) で電源ポートをコンセントに接続します。LED インジケータが青く速く点滅している場合、起動プロセスが完了し、デバイスのネットワーク設定が準備できています。



- ① ・電源ケーブルと電源アダプターは別途購入する必要があります。
 ・電源アダプターの近くに電源コンセントを取り付け、簡単にアクセスできるようにしてください。

3. ネットワークに接続してください

- ・ Wi-Fiと有線ネットワークの両方に接続されている場合、カメラは有線接続を利用することを優先します。
- ・ 有線接続が利用できない場合は、Wi-Fiネットワークに接続することがあります。現在の環境で強力なWi-Fi信号があることを確認してください。
- ・ ケーブルによる接続：カメラをルーターに接続します。オプション Aを参照してください。
- ・ ワイヤレス接続：カメラをWi-Fiに接続します。オプション Bを参照してください。

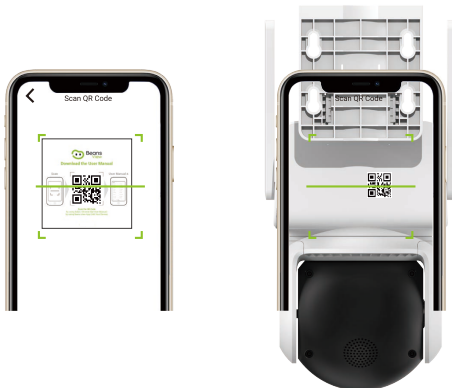
3.1 オプション A: ケーブルによる接続

1. Ethernet ケーブル (別売) で、ルーターの LAN ポートにカメラを接続します。



イーサネットケーブル

- ・ カメラがインターネットに接続されると、LEDインジケータが青でゆっくり点滅します。
2. Beans View アプリでアカウントにログインします。
 3. ホーム画面で右上隅の「+」をタップし、QR コードをスキャンインターフェイスを開きます。
 4. クイックスタートガイドの表紙またはカメラの本体にある QR コードをスキャンします。



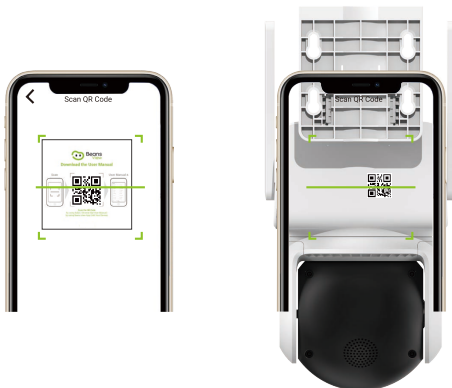
5. Beans View アプリウィザードに従って、カメラを Beans View アカウントに追加してください。

3.2 オプション B: ワイヤレス接続

- ・ カメラのネットワーク設定の準備ができると、LEDインジケータが青く速く点滅します。Beans Viewアプリを使用してWi-Fi設定を完了してください。

1. Beans View アプリでアカウントにログインします。
2. ホーム画面で右上隅の「+」をタップし、QR コードをスキャンインターフェイスを開きます。

3. クイックスタートガイドの表紙またはカメラの本体にある QR コードをスキャンします。



4. Wi-Fi ネットワークの設定と Beans View アプリアカウントへのカメラの追加を終了するには、Beans View アプリのマスターの指示に従ってください。

- ① カメラの Wi-Fi 設定を変更したい場合は、リセットボタンを 4 秒間長押しして、上記の手順を繰り返します。

設置

1. 設置場所

視界が遮られず、カメラへの無線電波が良好な場所を選んでください。以下のヒントを念頭に置いてください：

- レンズから保護フィルムを剥がしてください。
- 壁面がカメラの重量の3倍まで耐えられる十分な強度を持っていることを確認してください。
- カメラのレンズに光が直接射し込むような場所にカメラを設置することは避けてください。
- 場所を選択する際には、Beans Viewアプリで検知感度を設定することをお勧めします。このように、カメラの設置場所での動きが検出できるかどうかを確認し、検出された物体の大きさや距離に応じて感度を調整することができます。

2. Micro SD カードの取り付け（オプション）

1. カメラのシリコンカバーを取り外してください。
2. Micro SD カード（別売）をカードスロットに挿入します。
3. シリコンカバーをカメラに固定します。



- ① Micro SD カードをインストールした後、それを使用する前に Beans View アプリでカードを初期化する必要があります。

4. Beans Viewアプリで、デバイス設定インターフェイスの「記録リスト」をタップしてSDカードの状態を確認します。
5. メモリーカードのステータスが「未初期化」と表示されている場合、タップして初期化します。

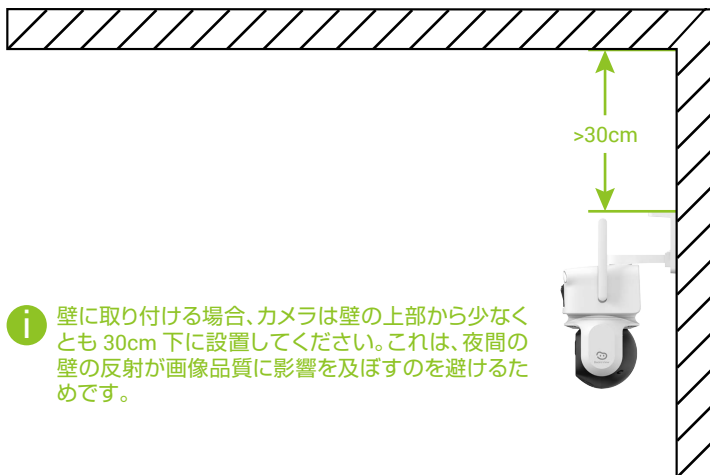
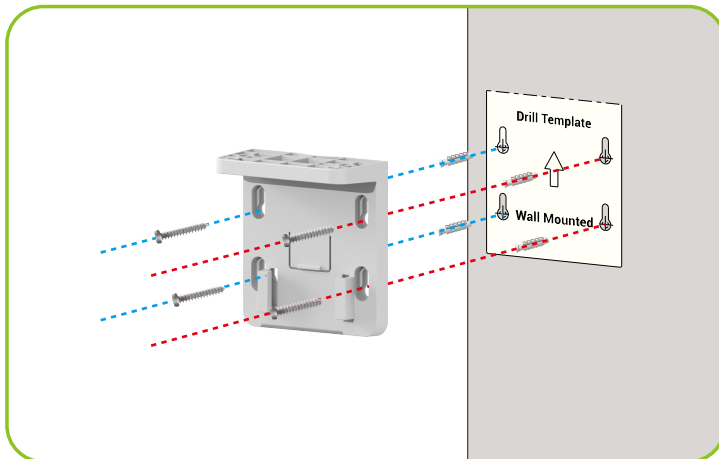
- ① ステータスが「正常」に変わり、ビデオの保存ができるようになります。

3. マウントプレートの設置

カメラは壁面マウントにも天井マウントにもできます。

3.1 壁面マウント

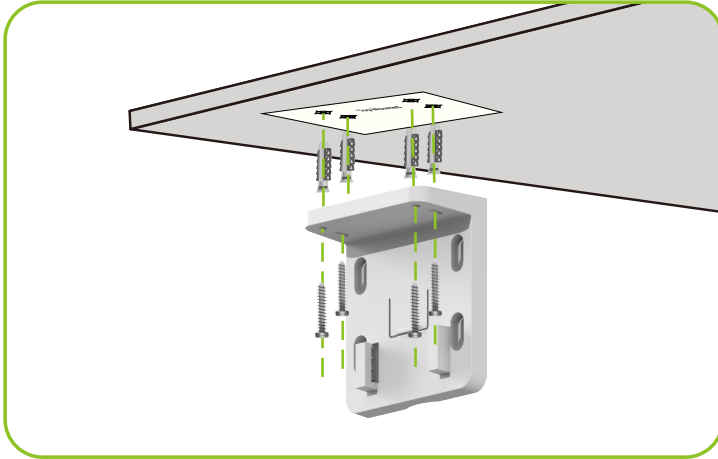
1. カメラをマウントする表面にドリルテンプレートを当ててます。
2. (セメント天井 / 壁面の場合のみ) テンプレートにしたがってドリルでネジ穴を開け、アンカーを挿入します。
3. 金属ネジでマウントプレートを固定します。



壁に取り付ける場合、カメラは壁の上部から少なくとも 30cm 下に設置してください。これは、夜間の壁の反射が画像品質に影響を及ぼすのを避けるためです。

3.2 天井取り付け

1. カメラをマウントする表面にドリルテンプレートを当てます。
2. (セメント天井 / 壁面の場合のみ) テンプレートにしたがってドリルでネジ穴を開け、アンカーを挿入します。
3. 金属ネジでマウントプレートを固定します。



- i** 天井に取り付ける場合、デバイスを天井の下に設置する場合、夜間に壁面への反射を防ぐため、デバイスと天井の間の距離が20cm未満になるようお勧めします。

4. カメラの設置

カメラをマウントプレートに取り付けます。



5. レンズを調整してください

設置が完了したら、Beans View アプリのリアルタイムプレビューエクスプローラで画面を確認しながら、レンズの位置を調整して、最適な視野角を得てください。



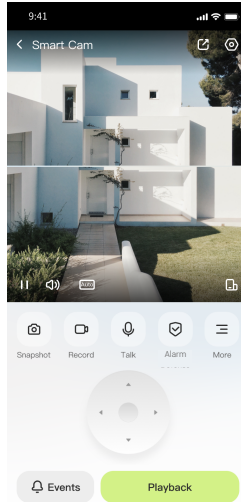
デバイスの確認

i アプリケーションのインターフェイスは、バージョンアップに伴い変更される場合があります。インターフェイスを確認してください。

1. リアルタイム表示

Beans View アプリを起動すると、以下のようにデバイスページが表示されます。

ライブ映像を確認したり、スナップショットや録画を行ったり、必要に応じて映像の解像度を選択することができます。



アイコン	説明
	共有。デバイスを共有したい相手と共有します。
	設定。デバイスの設定を表示または変更します。
	全画面モードです。あなたの視野にフルスクリーンディスプレイを楽しむためにタップしてください。
	スナップショット。スナップショットを撮影します。
	録画。録画を手動で開始 / 停止します。
	<ul style="list-style-type: none">PTZ。視野が広がるようにカメラを回転します。プリセットの場所。PTZ を制御して、監視サイトをプリセット位置として設定します。
	話す。カメラの前にいる人に話しかけるには、ここをクリックします。
	警報信号。「アイコンをタップすると、デバイスが音を鳴らし点滅して侵入者を威嚇します。」
	しようめいとう。タップするとフラッドライトが点灯し、視野が点灯します。再度タップすると消灯します。
	スリープモード。タップしてスリープモードを有効にすると、ビデオの表示が停止し、アラーム通知がオフになります。
	解像度。必要に応じてビデオ解像度を選択するためにタップしてください。
	マーク済み。タップすると、現在のモニタリング画面に表示される位置にマークが付きます。
	回転します。アイコンをタップすると、デバイスが自動的にパトロールを開始し、終了すると初期位置に戻ります。
	詳細。タップするとデバイスの詳細が表示されます。

2. 設定

設定ページでデバイスのパラメータを設定できます。

パラメータ	説明
名称	デバイス名をカスタマイズできます。
警戒開始/警戒解除	<ul style="list-style-type: none">警戒開始：イベントが発生すると、そのイベントはアプリケーションのメッセージイベントに記録されます。警戒解除：イベントが発生した場合、アプリケーションのイベントメッセージに記録されません。
スマート照明	必要に応じて投光灯のオン/オフを設定できます。 ① 対応するインテリジェント検知機能が有効になっていることを確認してください。
検知アラーム	デバイスには、さまざまな検出タイプを選択できます。 ① 対応するインテリジェント検知機能が有効になっていることを確認してください。
メッセージ通知	デバイスメッセージとBeeViewアプリの通知を管理できます。
PTZの設定	ここで、PTZ位置調整やPTZプリセットなど、デバイスのPTZパラメータを設定できます。
プライバシー設定	ここでは、暗号化パスワードを使用してビデオを暗号化し、スリーププランを設定することができます。
音声設定	デバイスに関連する音声パラメーターを設定できます。
画像設定	デバイスの画像の適切なパラメーターを設定することができます。
照明設定	電源オフになるとカメラのインジケータは点灯しません。
記録リスト	ここでMicro SDカードのステータスを確認できます。
一般設定	
ネットワーク設定	接続状態が表示されます。
デバイス情報	ここにデバイスの情報が表示されます。
デバイスをシェア	家族やゲストとデバイスを共有できます。
インテリジェントサービス	
CloudPlay	クラウドストレージに登録して管理できます。 ① <ul style="list-style-type: none">この機能は一部の国でのみご利用いただけます。購入する前に、お住まいの国でこの機能が利用可能かどうか確認してください。製造者は最終的な説明の権利を保有します。
デバイスを再起動する	クリックしてデバイスを再起動します。
デバイスを削除	クリックすると、Beans Viewアプリからこのデバイスが削除されます。

FAQ

Q: パスワードを忘れた場合、どうすればよいですか。

A: [ビーンビュー] アプリ > [ログイン] ページを開き、「パスワードを忘れたのですか?」をタップします。> アカウントのメールアドレスまたは電話番号を入力します。(送信) > 認証コードを入力し、> パスワードをリセットします。

Q: 検証コードが送られてこないのですが。

- A:
1. メールでアカウントを登録した場合、スパムフォルダをチェックしてください。
 2. それでも認証コードが送られてこない場合、このメールを制限するメールフィルターやブロックが設定されています。ご利用のメールプロバイダーにご連絡ください。
 3. 携帯電話番号でアカウントを登録した場合、スマートフォンでSMSショートコードを受信できるかどうか確認してください。
 4. それでも認証コードが送られてこない場合、サポートセンター(support@beansview.com)に電話番号、お住まいの国名、請求時刻をお送りいただくか、お近くのサポートチームにご連絡ください。

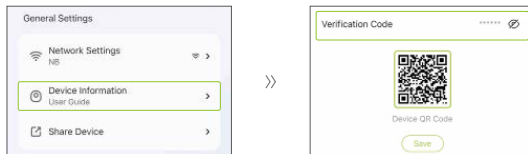
Q: Wi-Fi 設定に失敗しましたか？

A: 次の設定を確認してください:

1. スマートフォンがWi-Fiに接続され、Wi-Fiネットワークが正常に動作していることを確認してください。
2. ネットワークの状態を確認します:
 - ・ ネットワークにファイヤーウォールなどの制限がかかっていないことを確認してください。
 - ・ ルーターがデバイスにIPアドレスを配布できることを確認するか、静的IP設定を無効にしてください(DHCPはすべてのBeans Viewデバイスでデフォルトで有効になっています)。
3. カメラをリセットします。デバイスが準備完了モードまたはWi-Fi設定モードになっていることを確認し、Beans Viewアプリを使用してデバイスのWi-Fiを設定します。

Q: デバイスの確認コード(6文字の大文字)を取得するにはどうすればよいですか。

- A: ほとんどの Beans View デバイスでは、通常、6文字の大文字のデバイス認証コードを取得する方法は2つあります。
- ほとんどの機種では、ビーンビューデバイスのデバイスステッカー/ラベルに記載されています。
 - あるいは、デバイス設定>デバイス情報>認証コードで確認コードを見つけることもできます。



i 本デバイスに関するその他の情報については、www.beansview.com を参照してください。

ビデオ製品の使用に関する取り組み

尊敬の豆ビュユーザーさん

テクノロジーは私たちの生活全般に影響を与えています。先見の見方を持つテクノロジー企業として、効率や生活の質を向上させるためのテクノロジーの役割についてますます認識しています。同時に、不適切な使用による有害性についても認識しています。たとえば、ビデオ製品は、リアルで完全に明瞭な画像を録画でき、事実を表す価値が高い。それにもかかわらず、ビデオ記録の不適切な配布、使用、および/または処理は、他人のプライバシー、正当な権利および利益を侵害する可能性があります。

本社は、善意のための技術の革新に取り組んでおり、あらゆるユーザーがビデオ製品を適切かつ責任を持って使用することを強く推奨し、これにより、関連するすべての慣行や使用が適用法規に従っており、個人の利益や権利を尊重し、社会的道徳性を促進するポジティブな環境を共同で創造します。

ここでは、Beans View の取り組みがありますので、ご注目いただければ幸いです：

1. 個人個人は、プライバシーについて合理的な期待を有しており、ビデオ製品の使用によって、その合理的な期待と矛盾してはならない。公共エリアに映像製品を設置する際には、監視範囲を明確にした警告表示を合理的かつ効果的に表示する必要があります。非公開エリアにおいて、関係者の権利と利益は慎重に評価されなければなりません。これには、関係者の同意を得た上でのみ映像製品を設置すること、また、他の人が知らないうちに極めて目立たない映像製品を設置しないことなどが含まれますが、これらに限定されません。

2. ビデオ製品は、特定の時間と空間内での実際の活動を客観的に記録します。ユーザーは、ビデオ製品を通じて自分自身を保護しながら、肖像やプライバシーなどの他者の法的権利を侵害しないように、本範囲に含まれる人物や権利を事前に合理的に特定する必要があります。特に、カメラの音声録音機能を有効に選択した場合、監視範囲内の会話を含む音声を記録します。監視範囲内の潜在的な音源について包括的な評価を行い、音声録音機能を有効にする前にその必要性和合理性を十分に理解することを強く推奨します。

3. ビデオ製品は、使用中にユーザーの選択した製品機能に基づき、実際のシーンから音声や視覚データ（顔画像などの生体情報を含む可能性あり）を継続的に生成します。そのようなデータは使用または処理して使用することができます。ビデオ製品はあくまで技術的なツールであり、データの合法的かつ適切な使用を導く法的・道徳的基準を人間的に実践することはできません。生成されたデータを管理および使用する人の方法と目的が重要なものです。したがって、データコントローラーは、適用可能な法律や規制を厳格に遵守するだけでなく、国際的な規約、道徳的な基準、文化的な規範、公序良俗、地域の慣習を含む非強制的なルールを完全に尊重するべきです。さらに、プライバシーや肖像権、その他の合理的な利益の保護を常に最優先とすべきです。

4. ビデオ製品によって継続的に生成されるビデオデータは、様々な関係者の権利、価値およびその他の要求を担っています。したがって、データのセキュリティを確保し、製品が悪意のある侵入から保護されることは極めて重要です。各ユーザーおよびデータ管理者は、データ漏洩や不適切な開示、または不正使用を回避し、製品やデータの安全性を最大限に高めるために、合理的かつ必要な措置をすべて取らなければならない（アクセス制御の設定、ビデオ製品の接続用の適切なネットワーク環境の選択、ネットワークセキュリティの確立と継続的な最適化を含むがそれだけに限定されない）。

5. ビデオ製品は社会の安全性を向上するために大きな貢献しており、今後も日常生活の様々な面で積極的な役割を果たしていくと信じています。これらの製品を悪用して人権を侵害したり、違法な活動を行ったりするいかなる試みも、技術革新と製品開発の価値の本質に反します。私たちは、すべてのユーザーがビデオ製品の使用を評価・監視するための独自の方法和ルールを確立し、これらの製品が常に適切、慎重かつ善意を持って使用されることを確保するよう奨励します。